

台風接近時のタイムライン

台風が接近・上陸する前に行動できるよう、備えましょう。

①洪水・内水氾濫ハザードマップまたは東京都防災アプリで、自宅や周辺で浸水するおそれがあるか確認

東京都防災アプリ

Android

iOS

②東京マイ・タイムラインで、あらかじめ決めたご自身やご家族の行動を確認

東京マイ・タイムライン

(東京都防災ホームページ)

③家の周りの点検・清掃

土のうステーション設置場所

(世田谷区ホームページ)

④土のう、止水板の準備

東京マイ・タイムライン

(東京都防災ホームページ)

⑤気象情報はこまめに確認

東京マイ・タイムライン

(東京都防災ホームページ)

避難所に行くことだけが避難ではありません

避難というと、小・中学校等の避難所へ行くことを考えますが、避難所を利用する以外にも、浸水のおそれがない親戚や友人の家に避難したり、宿泊施設に避難するのも避難方法の一つです。ご自身やご家族に合った避難の仕方や避難先を今一度考えてみましょう。

警戒レベル

高齢者等避難 発令

3 危険な場所から高齢者等は避難

高齢者など、避難に時間のかかる方は、雨風が強くなる前に、早めに避難を始めましょう。それ以外の方は、非常用持出品の準備などを進め、避難に備えましょう。

要配慮者への支援

高齢者や子ども、障害のある方などは、情報収集や避難行動などで、困難な状況に置かれることが多く、支援が必要になります。地域との交流を積極的にに行い、いざというときの援助ができるようにしましょう。

ペットの避難について

各避難所でもペットを受け入れます。次の点にご注意ください。
①ペットの滞在スペースは、人の滞在スペースとは別になります。
②受け入れできるのは、犬や猫などの小動物です。
③エサ、ケージなどのペット用品は、持参してください。
④ペットは、ケージに入れ、飼い主の方が管理してください。

警戒レベル

避難指示 発令

4 危険な場所から全員避難

避難対象地域の方は、速やかに避難行動を開始しましょう。区のホームページなどで情報収集し、ご自身やご家族の状況に合わせた避難を始めましょう。

避難行動について

・水平避難
避難所等の避難先へ移動すること。多摩川の洪水浸水想定区域内の方は水平避難が原則。

避難時の注意点

2人以上で行動する
・避難する時は2人以上で行動しましょう。
・近所の方々と声をかけあって避難しましょう。

・垂直避難
建物の2階以上などへ移動すること。多摩川などの大きな河川から離れているが、内水氾濫などで自宅が浸水のおそれがある場合には、建物の2階などに避難しましょう。

動きやすい服装で

警戒レベル

緊急安全確保 命を守る行動を!

多摩川の氾濫等、すでに災害が発生または切迫しているため、むやみに外に出ることは危険です。周囲の状況をよく観察し、自宅の2階以上に移動するなど、少しでも安全と考えられる行動を取りましょう。

風水害時の情報入手方法

スマートフォンなどで事前に登録・フォロー

事前に登録しておくことで、スムーズに情報が受け取れます。

災害・防犯情報メール

あらかじめメールアドレスをご登録いただいた方に、避難情報や開設避難所の情報等がメールで届きます。

Yahoo! 防災速報 (iPhoneアプリ・Androidアプリ)

<https://emg.yahoo.co.jp/>

[Yahoo!防災速報]アプリをインストール・設定していただくことで、世田谷区からの防災情報等をスマートフォンで受信できます。

世田谷区公式X (@setagaya_kiki)

フォローすると、区の避難情報等に関するツイートが配信されます。

世田谷区公式LINE (ライン)

防災メニューから災害情報等へアクセスできます。

その他方法

世田谷区防災ポータル <https://setagaya-bousai.my.site.com/>

「避難情報」「避難所の開設情報」等を確認できるほか、平時でもハザードマップの情報等をご確認いただけます。

区ホームページ <https://www.city.setagaya.lg.jp/>

区の避難情報や開設避難所の情報、被害を受けられた方への支援についても、区のホームページでお知らせします。

テレビ

地上デジタル放送視聴時にリモコンの「dボタン」を押すと、気象情報や区の避難情報、開設避難所の情報等を確認できます。

ラジオ <https://fmsetagaya.com/>

エフエム世田谷 (83.4MHz) で、区の避難情報や開設避難所の情報等を聞くことができます。

緊急速報メール (登録不要)

世田谷区内にいる方の携帯電話やスマートフォン等に区の避難情報等を配信します。
※設定を変更しない限り、マナーモードにしても音が鳴ります。

防災行政無線

屋外に設置しているスピーカーから避難情報を放送します。24時間以内に放送した内容は、【☎050-5536-6957】に電話をする確認できます。
※防災行政無線で放送した内容は、区のホームページや災害・防犯情報メール、X、エフエム世田谷、テレビ等の他の手段でもお知らせします。

災害時緊急情報配信サービス

河川の洪水浸水想定区域、土砂災害警戒区域にお住まいでスマートフォンなどをお持ちでない方を対象に、自宅の固定電話やファクシミリへ避難に関する情報を配信します。

気象情報や河川情報の収集方法

気象情報や河川情報をこまめにチェックしましょう。

気象庁ホームページ <https://www.jma.go.jp/jma/index.html>

最新の気象情報や今後の推移などのほか、洪水や土砂災害の危険度 (キキフル) なども確認できます。

国土交通省京浜河川事務所ホームページ <https://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/>

多摩川の水位や河川ライブカメラ画像等をリアルタイムで確認できます。

東京都水防災総合情報システム <http://www.kasen-suibo.metro.tokyo.jp/>

東京都が観測している降水量や河川水位情報等をリアルタイムに確認できます。

世田谷区雨量・水位情報 <https://www.city.setagaya.lg.jp/02049/592.html>

区内各地に設置した雨量局、水位局のデータや河川水位監視カメラ画像を公開しています。

非常用持出品チェックリスト

避難するときのため、必要最低限の持出品と、非常時のための備蓄品を準備しておきましょう。

貴重品

☐現金 (硬貨含む)
☐身分証明書の写し

清潔維持用品

☐タオル
☐ティッシュ・ウェットティッシュ
☐アルコール消毒液
☐体温計

飲料水

☐飲料水

食品

☐携帯食品 (栄養補助食品)
☐缶詰
☐レトルト食品

照明・情報

☐懐中電灯
☐携帯ラジオ
☐携帯電話
☐充電器 (電池式)

衣類

☐下着・靴下
☐手袋
☐雨具
☐運動靴

応急医療

☐常備薬・持病薬

日用品

☐ゴミ袋
☐食品用ラップ

なお、世田谷区では、災害に備えて、各ご家庭における1週間程度の備蓄 (1人1日3リットルの飲料水、食料、トイレなど) を推奨しています。

多摩川洪水版

多摩川洪水版について

多摩川洪水版は、国土交通省京浜河川事務所が平成28年度に公表した「多摩川洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)」 (想定雨量:多摩川流域の2日間総雨量588mm) をもとに、台風や大雨時に多摩川の堤防が決壊し、洪水が発生した場合の浸水想定区域や浸水の深さ、洪水による家屋等の倒壊の危険がある区域、避難所等を示したものです。

河川の洪水予報

洪水予報は、大雨により河川の増水、氾濫が発生するおそれがあるときに気象庁と国や都が共同して発表する防災情報です。世田谷区では、多摩川と野川・仙川が洪水予報河川として指定されています。
※野川・仙川については、レベル4氾濫危険警報と、レベル5氾濫特別警報のみ発表されます。

洪水予報の標題 (種類)	とるべき行動	警戒レベル
レベル5 氾濫特別警報	災害がすでに発生または切迫している状況。命の危険が迫っているため、直ちに身の安全を確保。	5 相当
レベル4 氾濫危険警報	避難指示の発令に留意する。避難指示が発令されていなくても自ら避難の判断を。	4 相当
レベル3 氾濫警報	高齢者等避難の発令に留意する。高齢者等以外の方も避難の準備をしたり、自ら避難の判断を。	3 相当
レベル2 氾濫注意報	ハザードマップ等により、災害が想定されている区域や避難先、避難経路を確認。	2

警戒レベルの相当情報とは、避難の目安となる気象情報です。世田谷区は、必ずしも警戒レベル相当情報の発表と同時に、避難情報を発令するわけではありません。気象情報を参考に、適切な避難行動を取りましょう。

浸水深の想定と目安

浸水深の想定と目安	目安
10.0m～20.0m	△2階の天井以上までつかかる程度
5.0m～10.0m	△2階の天井までつかかる程度
3.0m～5.0m	△1階の天井までつかかる程度
0.5m～3.0m	△1階の床下までつかかる程度
0.5m未満	△0.5m未満

凡例

記号	項目	説明	※注意
	水害時避難所 (第1次)	多摩川洪水時における避難所は、多摩川洪水のおそれがある場合、早めの避難が必要となる方を受け入れるため、2段階に分けて開設します。 《避難所開設タイミングの一例》 台風接近により大雨が予測された場合 台風接近・通過前日まで (24時間前まで) 台風接近・通過当日 (暴風雨前) 水害時避難所 (第1次) → 水害時避難所 (第2次)	避難所の開設状況や混雑状況はこちらで確認できます。 世田谷区 防災ポータル
	水害時避難所 (第2次)	※避難所等の所在地は裏面 (内水氾濫・中小河川洪水版) でご確認ください。	※状況により開設できない場合もあります。水害時には必ず区からの避難情報等をご確認ください。
	一時避難施設 (車中避難)	世田谷区との協定に基づき、車中避難ができる施設として開設する場合があります。開設期間は、事業所の休業開始から営業開始までのおおむね2日以内です。また、玉川野毛公園 (拡張予定地含む) の一部も開設する場合があります。	
	家屋倒壊等氾濫想定区域	木造家屋が倒壊するような堤防決壊等に伴う氾濫流が発生するおそれがあることから、早期の立退き避難が必要。	
	土砂災害特別警戒区域	土砂災害のおそれがある地域	
	土砂災害警戒区域	土砂災害のおそれがある地域	
	アンダーパス・地下街	地形的に水が集みやすく冠水の可能性があります。	
	避難方向 (目安)	多摩川洪水のおそれがある場合に、原則避難すべき方向	

耳で聴くハザードマップ

スマートフォン用アプリ「Uni-Voice Blind」で、区内の洪水や土砂災害のリスプ等を音声読み上げにより確認できます。

App Store Google Play

浸水確認箇所一覧／浸水確認箇所図

過去に区内で浸水被害が発生した箇所や状況を確認できます。

1 : 17,000

0 100 500 750 1000m

「この地図の作成にあたっては、国際航業株式会社との協定を得て、国際航業株式会社・著作権が帰属する日地図データベースを使用しています。」

(株) 武蔵